



Back Ground Music

VOL. V

**IN AN
OLD
JAPANESE
MOOD**

HARUNO UMI (SUITE)

KAZOE UTA

MIDARE

CHIDORI

YACHIYO JISHI

LULLABY (2 VARIATIONS)

Kimio Eto (koto)

Bud Shank (flute)



〈ワールド・パシフィック〉

JET-7016
(PFJ-7001)

「なつかしきふるさとのムード」

～いこいのバック・グラウンド・ミュージック 第5集～

BACK GROUND MUSIC VOL. 5 IN AN OLD JAPANESE MOOD

〈第一面〉

「春の海」組曲 (宮城道雄 作曲)

- Haruno Umi (Suite)
1. 第一部 (Part 1)
 2. 第二部 (Part 2)
 3. 第三部 (Part 3)

〈第二面〉

- | | |
|------------------------|---|
| 1. 数え | 唄 |
| Kazoe Uta | |
| 2. みだれ | れ |
| Midare | |
| 3. 千鳥 | 鳥 |
| Chidori | |
| 4. 八千代獅子 | 子 |
| Yachiyo Jishi | |
| 5. 子守唄メドレー | |
| Lullaby (2 Variations) | |

琴) 衛藤公雄 と
フルート) バド・シャンク(第一面)
KIMIO ETO (Koto) & BUD SHANK (Flute)

アメリカで活躍する琴奏者キミオ・エトがモダン・フルートのバド・シャンクと協演、日本のムードを豊かに聴かせるバック・グラウンド・ミュージック音楽第5集をお届け致します。
バック・グラウンド・ミュージックという略称はジャズではベニー・グッドマンに、一般のジャーナリズムではビジネス・ガールの意味で広く使われています。

最近では新しい音楽用語としてバック・グラウンド・ミュージック音楽とか、B.G.Mという言葉がはやっています。バック・グラウンド Back Ground Musicのイニシャルをとった呼称で、直訳すると「背景音楽」ということになりました。日本ふうには「背景音楽」というとなにか実務的にひびき、情緒に乏しい音楽のようにうけられます。たしかに実用的な目的のために使われるムード音楽がバック・グラウンド・ミュージック音楽の特質であり、性格の発骨となっています。従って、バック・グラウンド・ミュージック音楽とはムード音楽の社会化された一面を強調した言葉と受けとってよいでしょう。ですからバック・グラウンド・ミュージック音楽とは広くはムード音楽の一つの新しい呼び方とみてもよいし、狭くは最近のジャ



ーナリズムが対象としているような「職場音楽」「生産性向上のための音楽」を指します。ムード音楽といえば、これまではもっぱら娯楽と慰安のために、消費生活やレジャー・タイムの面で扱われていました。それが職場で音楽を流しながら、仕事の能率をあげようという風な見解のもとに、機能の社会化が着目されるようになり、ムード音楽という表現のなかには、なにかおさまられない新しい時代的な要素がひきだされたのです。

「アフター・ダーク・ミュージック」「キャンドル・ミュージック」というような形容をともなったムード音楽のLPは個人生活の心理的な感情的な生活情緒に奉仕させられていました。こうしたムード音楽のもつ閉鎖性の枠を破って、より広い実用性と社会化を与えようとする気運から発展したバック・グラウンド・ミュージック音楽は、ムード音楽の延長と同時に全く次元のこととなった地点で新しい特異な役割をもつことになり、生産のために協力する職場の背景音楽として、重要視されるようになったのです。

■演奏者のごと 衛藤公雄 (琴)

1926年大分県出身35才、氏はピアニストを目指して幼少から勉強5才の時に盲目となりましたが琴の音色に魅せられて8才で宮城道雄の門下に入り箏曲を本格的に研究しました。17才で、「思い出」という箏曲を作曲、アメリカでも評判となり、ワールド・パシフィック・レコードにも吹込みました。その後アメリカへ移住、1961年の秋に、ニューヨークのカーネギー・ホールの檜舞台でリサイタルを開き予想以上の好評を斯界から博しました。琴のリサイタルをカーネギー・ホールで開催したのは初めてのことで、広いホールを満員にした人気でした。日本より寧ろアメリカで知られてる人です。

バド・シャンク (フルート)

Bud Shank は1926年5月27日、オハイオ州デイトン出身。本名はクリフォード・エヴァレット・シャンク・ジュニア。ウエスト・コースト派のモダン・ジャズメンで、10才でクラリネット、14才でアルト・サクソ、21才でフルートをはじめました。ノース・カロライナ大学 (1944～6年) に学んだ後、カルフォルニアへ移住。そこでトランペッターのショーティー・ロジャースについて作曲と編曲を勉強後、チャリー・パーネット (47～48)、アルヴィン・レイ・アート・ムーニー (49)、スタン・ケントン (50～51) に在籍し、その後ハーワード・ラムゼイとの長い結びつきが始まりました。56～58年にはヨーロッパを楽旅し、スカンジナビアからアフリカ大陸を横断しました。レコードもワールド・パシフィックに数多く吹込んでいます。アルト・サクソ、バリトン・サクソ、フルートと何を吹かしても一級で、ウエスト・コーストの雰囲気をもりあげた抒情性は、名称しがない美しさがあります。

■演奏曲目 (第一面)

「春の海」組曲

日本の生んだ琴奏者の第1人者として世界中に名声を轟かせている故宮城道雄 (1894～1956) の代表作。宮城道雄は伝統的な邦楽界に新風を入れようとして、尺八の奏者である吉田晴風らとともに新日本音楽運動を起し、ヨーロッパ音楽を積極的に摂取し、琴や胡弓の改良なども行い日本音楽の上に一大エポックを築いた盲目の芸術家です。

氏の代表作「春の海」は昭和5年の新春の御題にちなんで、琴および尺八の合奏曲として作られたもので、作者が瀬戸内海を船で渡った折に、春ののどけさを心に描いて創作したものです。

曲は、三部形式で書かれています。

第一部 アンダンテ 4/4拍子

春の海ののどかな明るい様子が描かれています。初めは春風の波おだやかに打ちよせる感じで、フルートは春霞を描し、琴の手は櫓調、船唄船遊びなどが、巧みに織りこまれています。バド・シャンクのフルートも抒情味あふれた名演をみせます。

第二部 アレグロ 4/4拍子

舟がおだやかな鏡の表面のような海面を、しぶきをあげて快走するような感じが描かれています。

第三部 アンダンテ 4/4拍子

再び始めののどかな海の静けさに帰って、打ち寄せる波の旋律で曲を終ります。

(第二面)

1. 数え唄

宮城道雄の作品で正しくは「数え唄変奏曲」。一つとや……の数え唄の旋律を変奏曲風に編曲された演奏会用の独奏曲で、洋楽の変奏曲形式に基いています。

2. みだれ

箏曲の本曲である組唄の段もので、中ほどに属しています。段ものでありながら段の分れが乱れているために、みだれと称しており

☆レコードから無断でテープその他に録音することは法律で禁じられております☆



ABOUT THE INSTRUMENT
Koto is a stringed instrument, made of paulownia wood which measures about one foot long three inches in depth, and about nine inches in width, having thirteen silken strings of same ply, each with movable bridge to be tuned.
Resting on the floor in front of the musician, the koto is played with three ivory plectrums attached like elongated fingernails to the thumb, first and second finger of the player's right hand, while his left hand is used to pull or depress the strings to obtain the flat and sharp notes.
The instrument was brought to Japan from China about eighth century A.D. and for about four hundred years thereafter, it was used mainly for Court music.

ます。原名は乱輪舌といい、作者は林雪という人が即興的に作ったとも伝えられ、一説には八橋検校の作曲であろうともいわれていますが一般には古曲として扱われています。

3. 千鳥

「千鳥の曲」ともいわれ、名古屋の吉沢検校が雅楽から調子を取って作曲したもので、箏曲として最も大衆的に知られています。千鳥の声、磯松風、浪の音などの擬音と槽の音、海辺などの感じを巧みに綴ったものです。

4. 八千代獅子

この調へは芽出度い歌であるので最もよく弾かれています。元来は尺八の曲だったのを大阪の藤永検校が箏曲用に編曲したものです。

5. 子守唄メドレー

幼少の頃から一番親しまれている古謡の子守唄のメロディーが淡淡と流れ郷愁を深めます。やがて「中国地方の子守唄」へリレーされます

Every nation prides herself in her own original culture and art. Japan with her long historical background can show to the world this ancient culture and art. Koto music is a part of this heritage in the old Count music. The present composers are creating a new form of art with this classical music as foundation. Mr. Kimio Eto is one of Japan's most noted kotoist in creating and contributing to this present art of music.
He was born in Oita, Japan and at the age of eight began his musical training with the late Michio Miyagi, world's renown kotoist and composer.
He has achieved the grand prize both as an artist and composer at the age of sixteen and received the award for three consecutive years.
This national music Concourse was sponsored by the Ministry of Education and the National Music Guild.
He has been very active as Japan's foremost artist. However, he had a great desire of introducing the art of koto music to the American public. "In conformity with my mission, I have not yet begun my real work," states the artist who has established residence in the United States.

(発売元 日本ビクター株式会社)

MANUFACTURED BY VICTOR RECORD COMPANY LTD., JAPAN
BY AGREEMENT WITH COSDEL INC.

定価 ¥ 1,500

World Pacific

IN AN OLD JAPANESE MOOD

(「なつかしきふるさとのムード」
～いこいのBG音楽 第5集～)

KIMIO ETO (Koto)

BUD SHANK (Flute)

JET-7016

(PFJ-7001)

(PJM-1011)

SIDE 1

HARUNO UMI (SUITE)

(Michio Miyagi)

(「春の海」組曲)

PART 1 (6: 39)

PART 2 (5: 50)

PART 3 (4: 20)

33 $\frac{1}{3}$ RPM

MANUFACTURED BY VICTOR RECORD COMPANY LTD., JAPAN.
FROM A MASTER RECORDING OWNED BY PACIFIC ENTERPRISES INC.,
U. S. A. BY AGREEMENT WITH COGDEL INC.
ALL RIGHTS RESERVED, COPYING, PUBLIC PERFORMANCE,
BROADCASTING OF THESE RECORDS
ARE FORBIDDEN.

World Pacific

IN AN OLD JAPANESE MOOD

(「なつかしきふるさとのムード」
～いこいのBG音楽 第5集～)

KIMIO ETO (Koto)

JET-7016

(PFJ-7001)

(PJM-1012)

SIDE 2

1. KAZOE UTA (Song of children at play)
(Traditional) - 5: 26
2. MIDARE (Classic Instrumental Piece) - 7: 05
3. CHIDORI (Kengyo Yoshikawa) - 3: 45
4. YACHIYO JISHI (Kengyo Yoshikawa) - 2: 37
5. LULLABY (2 VARIATIONS) (Traditional) - 2: 12

33 $\frac{1}{3}$ RPM

MANUFACTURED BY VICTOR RECORD COMPANY LTD., JAPAN.
FROM A MASTER RECORDING OWNED BY PACIFIC ENTERPRISES INC.,
U. S. A. BY AGREEMENT WITH COGDEL INC.
ALL RIGHTS RESERVED, COPYING, PUBLIC PERFORMANCE,
BROADCASTING OF THESE RECORDS
ARE FORBIDDEN.